



2020年9月期第3四半期
決算ハイライト
株式会社アンビスホールディングス

2020年8月13日

©Amvis Holdings, Inc.

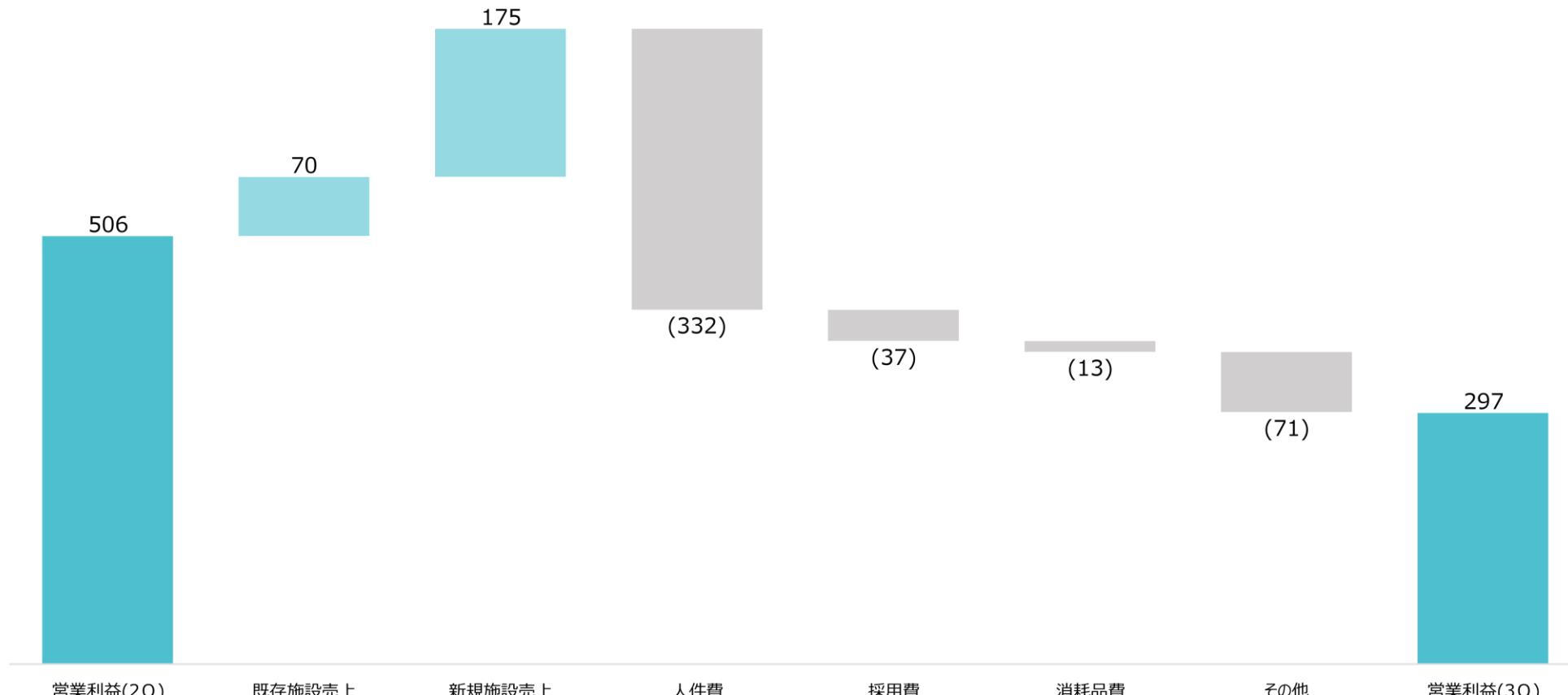
- 2020年9月期第3四半期累計の売上高は64.4億円（通期計画対比76.9%進捗）、当期純利益は8.5億円（通期計画対比84.8%進捗）と業績は順調に推移
 - ✓ 売上高：64.4億円（前年第3四半期対比73.7%増）
 - ✓ 営業利益：12.9億円（前年第3四半期対比115.0%増）
 - ✓ 当期純利益：8.5億円（前年第3四半期対比106.6%増）
- 第3四半期では計画通り3施設（八戸、仙台長町、新潟Ⅱ）を開設し、第4四半期では8月に開設した川越を含めた3施設（川越、上大岡、湘南台）を開設予定。20年9月末には計29施設、21年2月末には計34施設となる見込み
- 入居者や職員に新型コロナウイルス感染者及びその濃厚接触者が発生した場合を想定し、安全・安心を第一に考え、既存施設は平常時よりも職員を増員し、新規施設は職員の入社時期を早めた結果、人件費は増加
- 売上高は増加したもの、人件費の大幅な増加により、第3四半期の主要財務指標は悪化
 - ✓ 売上高：23.6億円（第2四半期対比11.7%増）
 - ✓ 営業利益：2.9億円（第2四半期対比41.3%減）
 - ✓ 当期純利益：1.8億円（第2四半期対比45.3%減）
- 今後の感染拡大状況によっては、業績に影響を与える可能性があるが、現時点において通期予想に大きな影響を与える事項はなく、判明次第、適時・適切に開示する方針

第3四半期業績総括

- 既存施設の稼働率（80～85%）、新規施設の稼働率（55%～65%）⁽¹⁾ともに順調に推移
- 売上は順調に推移している一方、特定処遇改善加算による一時金支払い（51百万円）を含めた人件費が増加

第3四半期業績総括

(百万円)



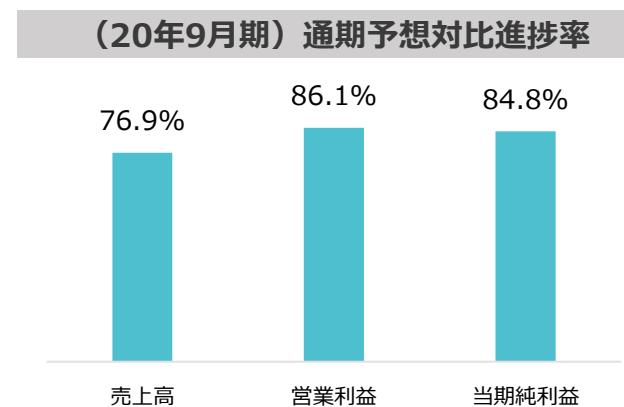
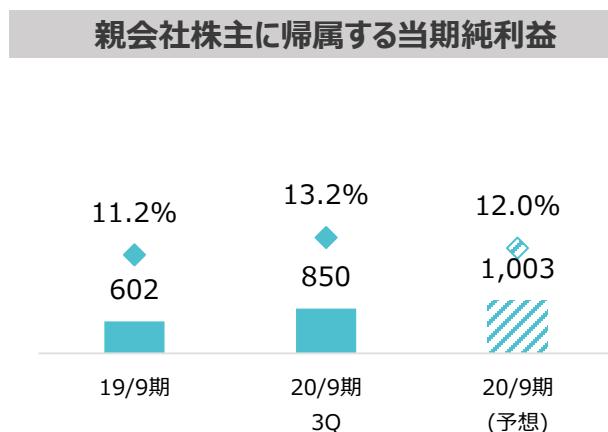
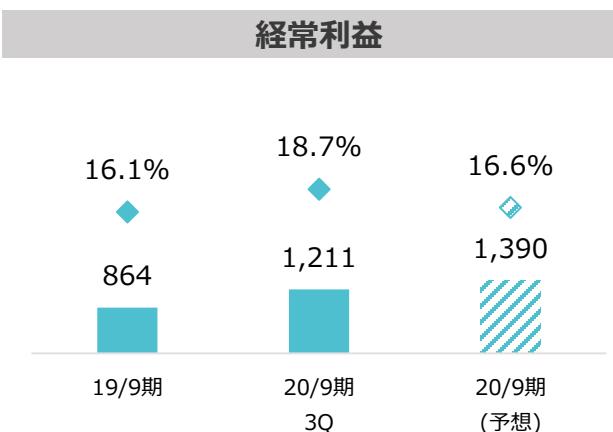
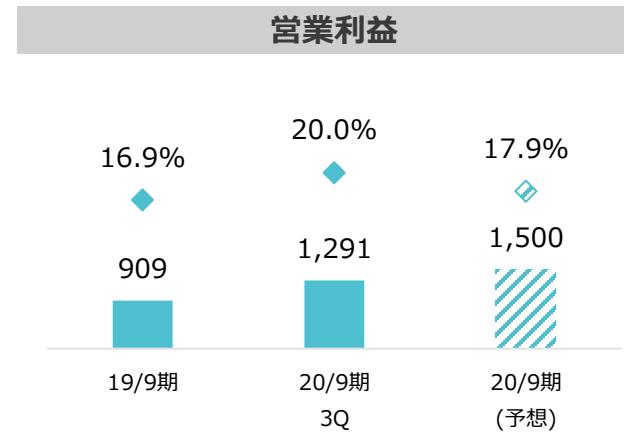
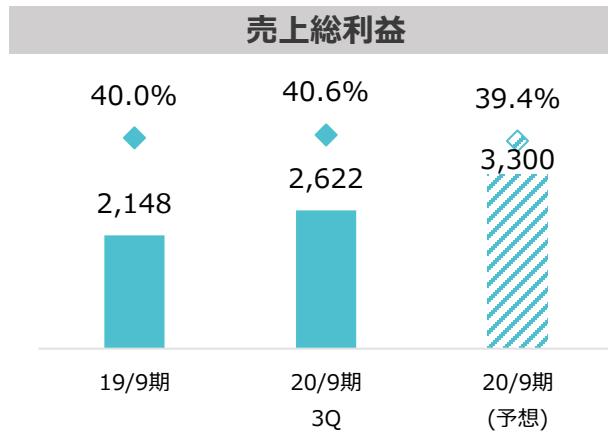
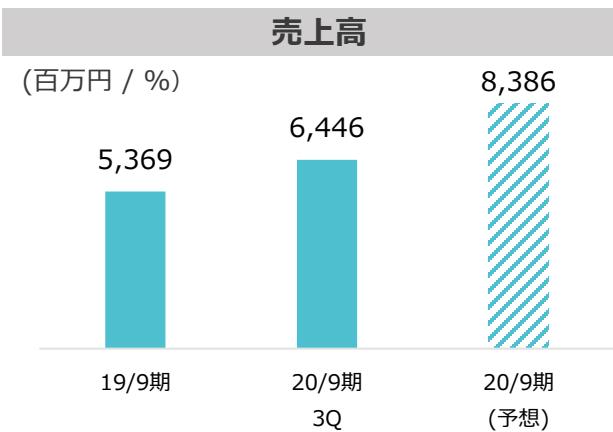
注：

1. 新規施設：2020年9月期開設（後頁同様）/ 稼働率：中央値

通期予想に対する進捗

- 第3四半期の業績は悪化したものの、通期予想対比進捗率は76.9%（売上高）、84.8%（当期純利益）と順調に推移

通期予想に対する進捗



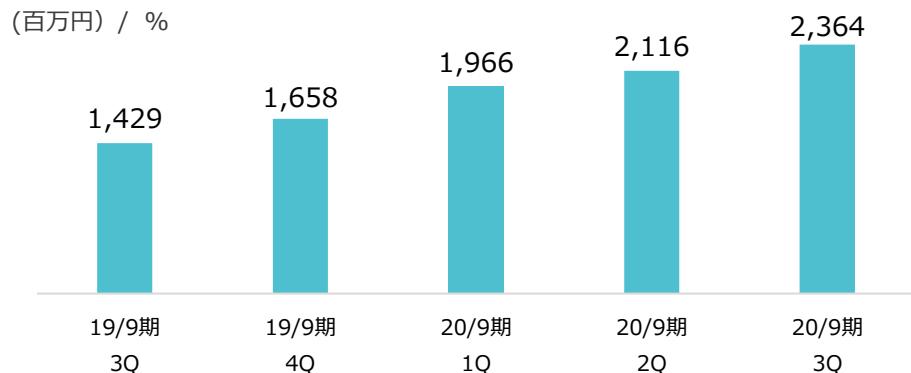
◆ ◆ : 売上高比

四半期業績推移（主要財務指標）

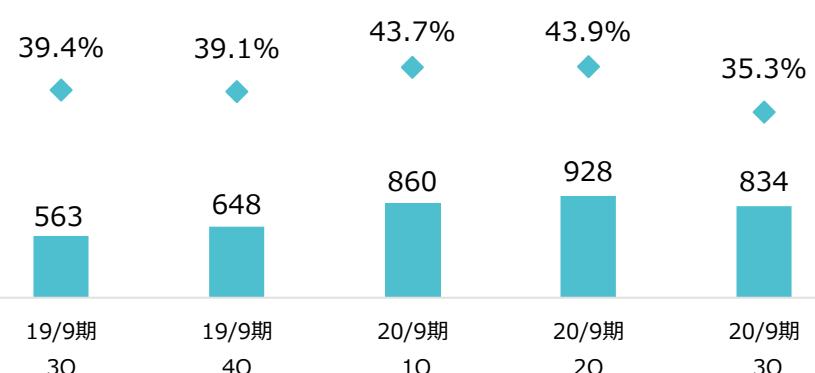
- 売上高は施設数の増加に伴い順調に推移している一方、その他の主要財務指標は第3四半期において悪化
- 第4四半期は、新型コロナウイルス感染症対策を継続しつつも、適切な人員体制を検討中

直近1年間四半期業績推移

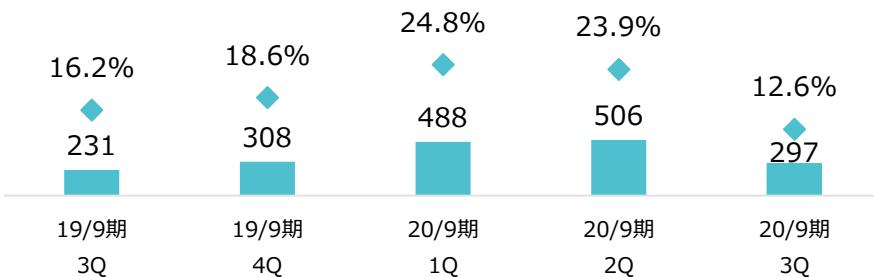
売上高



売上総利益



営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益



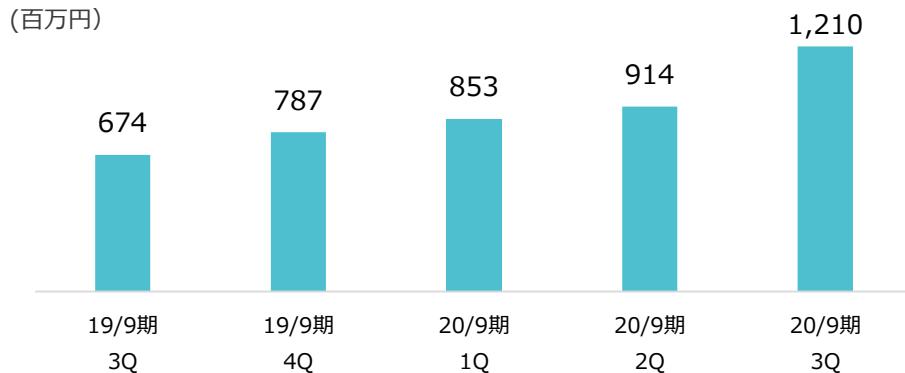
◆ : 売上高比

四半期業績推移（主要売上原価 / 販管費）

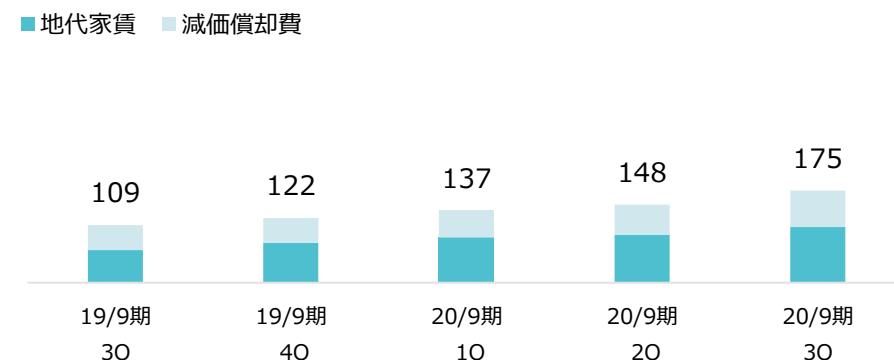
- 主に看護師・介護士に関する人件費（売上原価）が増加
- 新型コロナウイルス感染症対策を目的とした迅速な人員確保のため、採用費は一時的に増加

直近1年間四半期業績推移

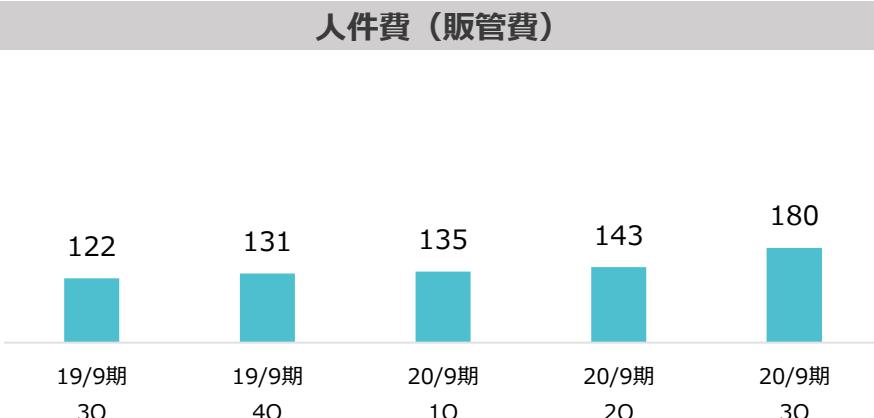
人件費（売上原価）



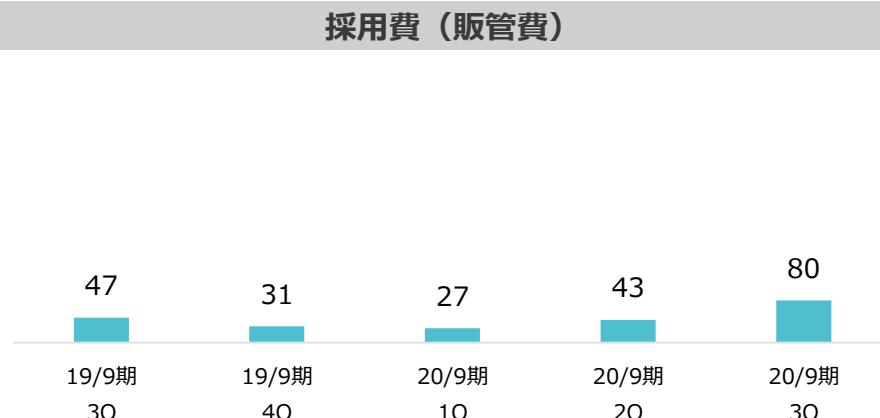
地代家賃及び減価償却費（売上原価）



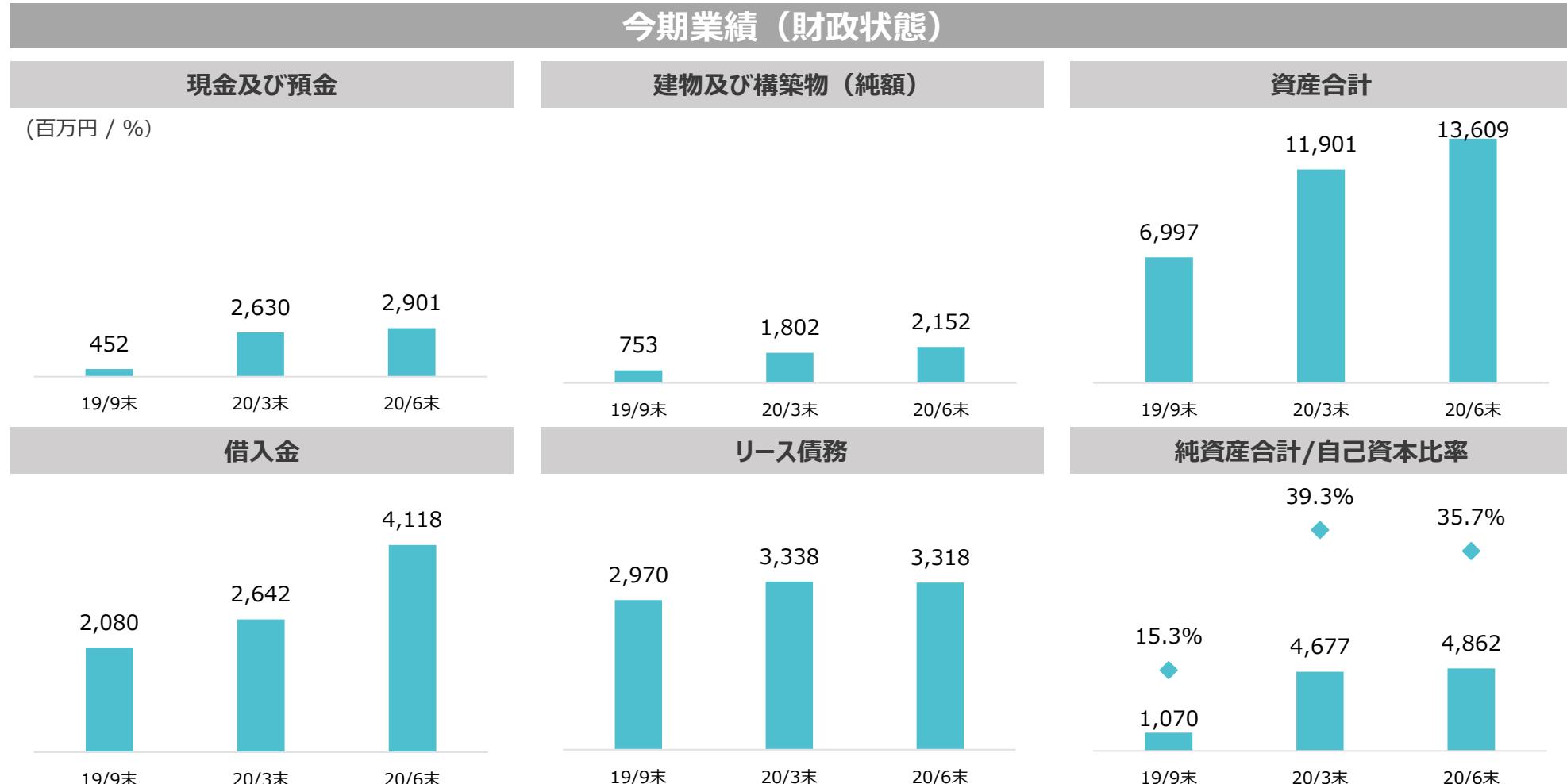
人件費（販管費）



採用費（販管費）



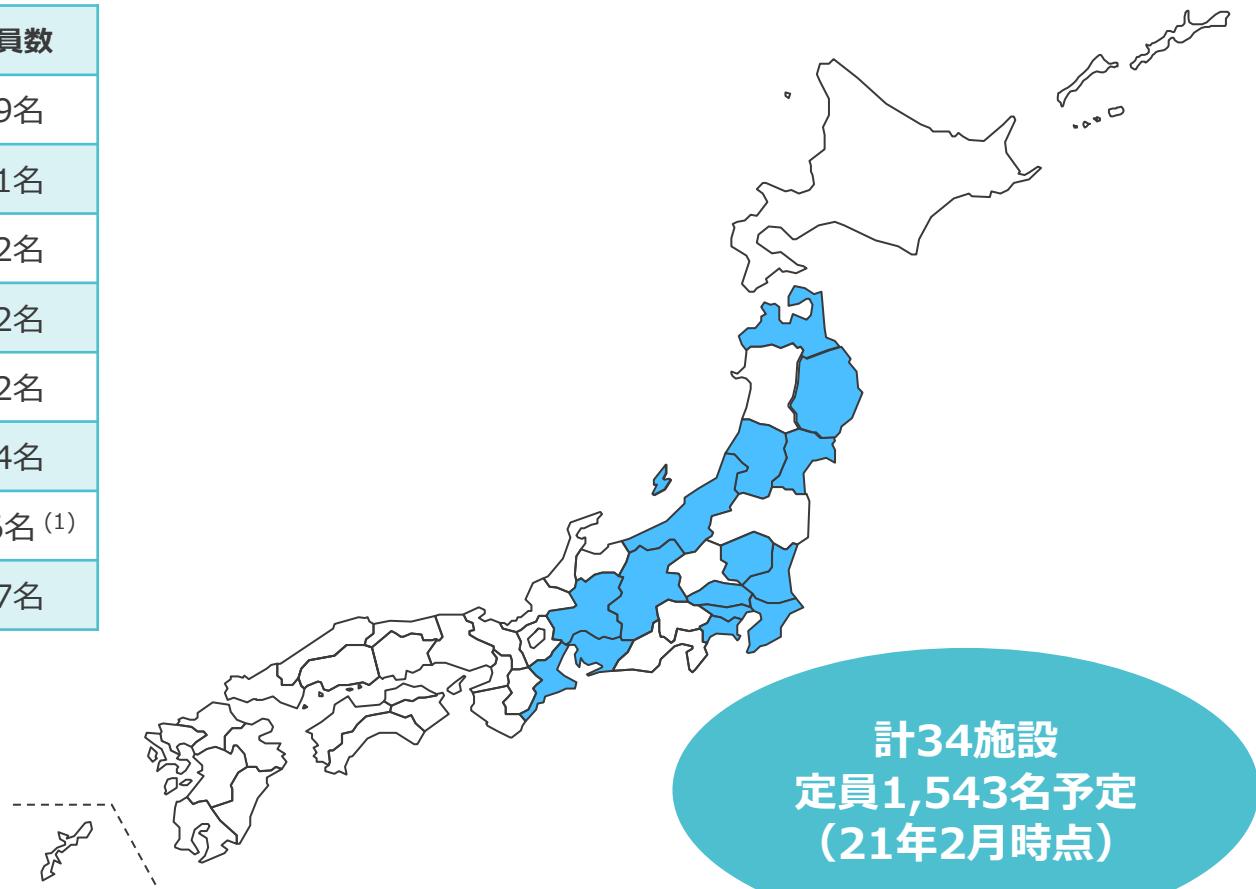
- 第3四半期に3施設（自社建築3施設）を開設したことを踏まえ、建物、借入金を中心に各残高が増加
- 自己資本比率は減少したものの、30%半ばと高水準で推移



- 高齢者人口当たりの療養病床は「西高東低」の傾向にあることを踏まえ、医療資源の偏在を解消すべく、引き続き東日本中心に開設を計画
- 建築確認申請の遅れにより小田原の開設時期が10月上旬から11月上旬に変更

今後の開設計画

開設予定時期	医心館	定員数
20年9月上旬	医心館 上大岡	49名
20年9月中旬	医心館 湘南台	61名
20年10月上旬	医心館 長野	52名
20年11月上旬	医心館 小田原	52名
20年11月上旬	医心館 経堂	52名
20年11月上旬	医心館 流山おおたかの森	54名
20年12月上旬	医心館 北上（増床）	16名 ⁽¹⁾
21年2月上旬	医心館 四日市Ⅱ	47名



注：

1. 「医心館 北上」の増床数は18名より16名へ変更

本資料には、当社に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、当該記述のために、一定の前提を使用しています。当該記述または前提是主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクは多数ございますが、詳細は、当社の決算短信、有価証券報告書をご参照下さい。なお、本資料における将来情報に関する記述は、上記のとおり本資料の日付時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに隨時更新するという義務も方針も有しておりません。

【お問い合わせ先】

株式会社アンビスホールディングス IR課

電話：03-6262-5085 / Email：ir_contact@amvis.co.jp